

実績確認概要書

平成 28 年 12 月 14 日

ビューローベリタスジャパン株式会社

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	重油ボイラから都市ガスボイラへの更新プロジェクト
プロジェクト番号	KC0131
排出削減事業者名	有限会社コジマ
排出削減共同実施事業者名	株式会社 FT カーボン
事業実施場所	有限会社 コジマ (住所：〒596-0052 大阪府岸和田市並松町 27-8)
事業の概要	重油ボイラ2台を都市ガスボイラ3台へ更新する。ボイラ更新を実施することにより、ボイラの高効率化による燃料使用量の削減及び低炭素燃料へのエネルギー転換によって、CO2排出量を削減する。
排出削減量の計画	2008年度 117 tCO2 2009年度 235 tCO2 2010年度 235 tCO2 2011年度 235 tCO2 2012年度 235 tCO2 (国内クレジット事業実施期間合計 1057 tCO2) 2013年度 235 tCO2 2014年度 248 tCO2 2015年度 248 tCO2 2016年度 124 tCO2 (J-クレジット事業実施期間合計 855 tCO2)
クレジット認証期間	事業開始日 2008年 10月 1日 終了予定日 2016年 9月 30日
排出削減方法論	方法論番号 001 「ボイラーの更新」

2. 本実績確認の対象期間

2013年4月1日～2016年9月30日 (第6回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており、適正である。

排出削減量	1,052 tCO ₂ (2013年4月1日～2016年9月30日)
-------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	<p>1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 第6回実績確認のため対象外</p> <p>2) 対象期間中の設備稼働確認 本実績報告書期間において、承認排出削減計画により導入された都市ガスボイラーが、継続的に稼働していることを月次の都市ガスボイラー稼働実績報告書等にて確認した。</p>
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>1) モニタリング方法の確認 モニタリング対象指標の項目内容を確認し、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、ボイラー更新に関するモニタリングが実施されていることを確認した。</p> <p>2) 活動量の正確性 関係者への質問、活動量の実績データの検証、排出削減量算定の検証等により、制度の実施規定及び承認排出削減事業計画通り、正確に集計されていることを確認した。ボイラー更新に関する、都市ガス購入データ（ガス使用量）とボイラー効率実績データの記録の保存が適切になされていることを確認した。</p> <p>3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 承認排出削減事業計画通りのモニタリング対象指標がリストアップされ、使用されている単位発熱量と排出係数がJ-クレジット制度・モニタリング・算定規程（排出削減プロジェクト用）Ver2.5によるデータであることを確認した。</p>

	<p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果を根拠資料と突合、方法論の計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p>
<p>算定期間が移行期間内であること</p>	<p>本実績確認の対象期間は、2008年10月1日から2016年9月30日までであり、排出削減量を算定した期間が2016年9月30日を超えないことを確認した。</p>

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）
なし。

6. 特記事項

省エネルギーの実績量が、原油換算で68.0 kLであることを確認した。

以上